

# CX Cloudのテレメトリコネク

## 内容

---

[Cisco Catalyst SD-WAN ManagerとCX Cloudの統合](#)

[CX CloudでのSD-WANテレメトリのデータ収集の前提条件](#)

[クラウドサービスとデータ収集の有効化](#)

[シスコが提供するクラウドホステッドサービス](#)

[オンプレミスサービス](#)

[SD-WANテレメトリのデータ収集の有効化または無効化](#)

[SD-WAN ManagerとCX Cloudの統合](#)

[トラブルシューティング](#)

[CX CloudへのCisco Webex Control Hubの追加](#)

[前提条件](#)

---

## Cisco Catalyst SD-WAN ManagerとCX Cloudの統合

このドキュメントでは、Cisco Catalyst SD-WAN Manager ( 以前のvManage ) について説明します。

### CX CloudでのSD-WANテレメトリのデータ収集の前提条件

SD-WAN ManagerとCX Cloudを正常に統合するには、次の条件を満たす必要があります。

- SD-WAN Managerソフトウェアがv20.6以降であることを確認します
- SD-WAN ManagerがCiscoスマートアカウントに関連付けられ、一意の組織名が割り当てられている
- データソースを追加するユーザは、スマートアカウントの管理者が、SD-WAN Manager組織に関連付けられた仮想アカウント、およびCX Cloudのスーパー管理者または管理者の両方である必要があります
- Cisco Catalyst SD-WAN Managerでデータ収集が有効になっている

### クラウドサービスとデータ収集の有効化

#### シスコが提供するクラウドホステッドサービス

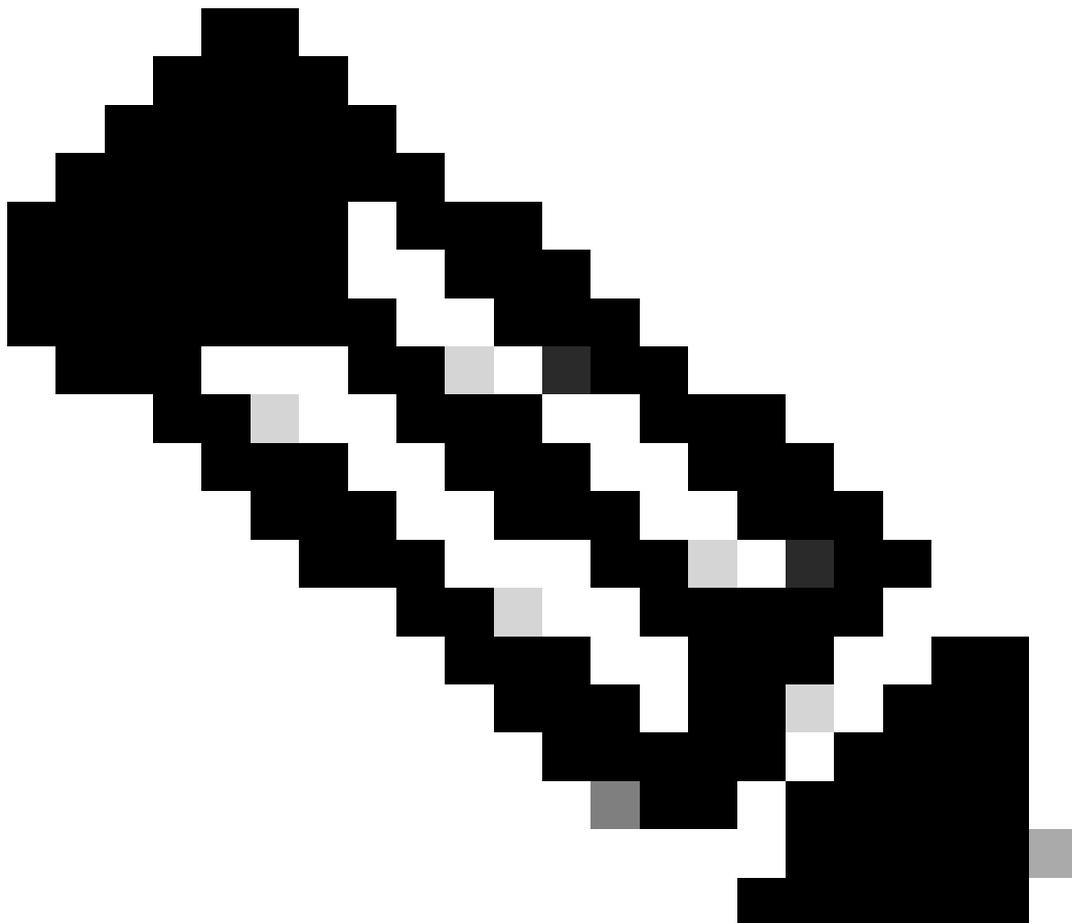
クラウドサービスはデフォルトで有効になっています。それ以上の操作は不要です。

#### オンプレミスサービス

クラウドサービスはデフォルトで無効になっているため、Cisco Catalyst SD-WANテレメトリのデータ収集を有効にする前に有効にする必要があります。

クラウドサービスを有効にするには、次の手順を実行します。

1. Cisco SD-WAN ManagerメニューからAdministration > Settingsの順に選択します。
  2. [Edit] をクリックします。
  3. [Enabled] をクリックします。
  4. ワンタイムパスワード(OTP)を入力します。 [セルフサービスポータル](#)を使用してOTPトークンを生成するか、Cisco Technical Assistance Center(TAC)のサポートケースを開いてCisco CloudOpsチームにOTPトークンを要求します。
  5. Cloud Gateway URLは空白のままにします。
  6. データ収集を開始してクラウドにデータをアップロードする権限を承認します。
  7. [Save] をクリックします。
- 



注: Cisco Catalyst SD-WAN Managerの新しいバージョンでは、スマートアカウントのログインクレデンシャルだけが必要で、OTPトークンが不要な場合があります。

---

SD-WANテレメトリのデータ収集の有効化または無効化

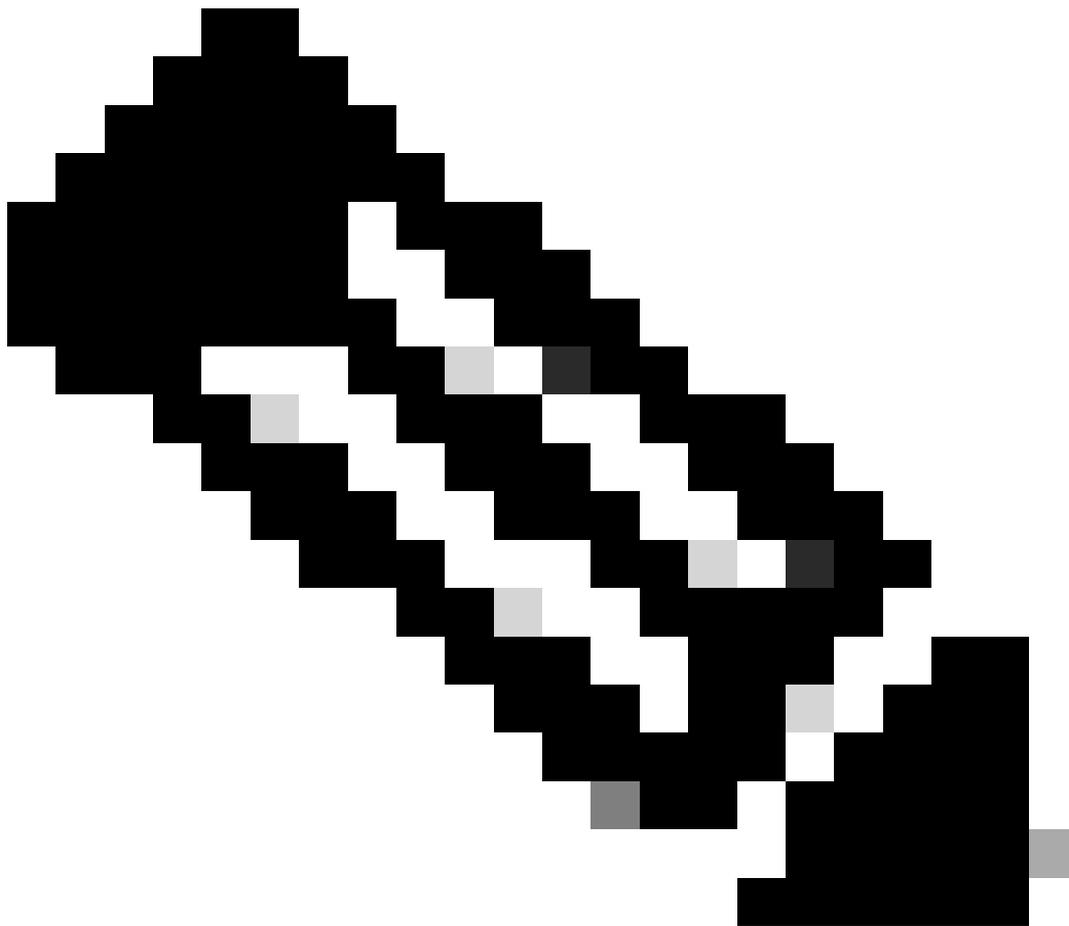
SD-WANテレメトリのデータ収集を有効または無効にするには、次の手順を実行します。

1. Cisco SD-WAN ManagerメニューからAdministration > Settingsの順に選択します。
2. Data CollectionオプションでEditをクリックします。
3. Enabledは、SD-WAN Telemetry Data Collectionに対してデフォルトで選択されています。  
Cisco Catalyst SD-WANテレメトリのデータ収集を無効にするには、Disabledをクリックします。無効にすると、テレメトリがCX Cloudに流れなくなります。
4. [Save] をクリックします。

## SD-WAN ManagerとCX Cloudの統合

SD-WAN ManagerをCX Cloudと統合するには、次の手順を実行します。

1. 管理者権限またはスーパー管理者権限でCX Cloudポータルにログインします。
2. Settingsアイコンをクリックします。
3. Add a Data Sourceをクリックします。
4. 該当する回線でConnectをクリックして、Cisco Catalyst SD-WAN Managerを選択します。
5. 統合するSD-WAN Manager Organizationを選択し、Connectをクリックして選択したアカウントを追加します。



---

注：システム内の組織に関連付けられたテレメトリを処理するのに最大24時間かかります。システムでは複数の組織を選択できますが、現在は1つの組織のみを選択できます。複数の組織を選択するオプションは、将来のリリースでサポートされる予定です。

---

警告：SD-WAN Managerには現在、アセット設定の詳細が含まれていません。これにより、セキュリティアドバイザリに記載されている該当する可能性のあるデバイスの数が増加する可能性があります。実行コンフィギュレーションがないと、CX Cloudは脆弱性を回避するように設定されているかどうかを判断できません。その結果、デバイスは「該当する可能性がある」タブに「不足している実行コンフィギュレーション」としてリストされます。

## Affected Reasons

- ✓ Matched on Software Type
- ✓ Matched on Software Release
- ✗ Missing Running Configuration

### 影響を受ける理由

CX Cloud Agentを使用してSD-WANデバイスのテレメトリを直接デバイスから取得できます。これには、実行コンフィギュレーションが含まれます。デバイスがCX Cloud Agentを使用して接続されている場合は、CX Cloud Data SourcesでCisco Catalyst SD-WAN Managerを設定しないことを推奨します。

### トラブルシューティング

Q. データソースの追加を選択しても組織が返されないのはなぜですか。

A. ユーザがスマートアカウントポータル([software.cisco.com](https://software.cisco.com))でSD-WAN Manager組織に関連付けられたスマートアカウントの管理者であり、SD-WAN Managerが組織名でスマートアカウントに設定されていることを確認します。

Q. 組織は設定されましたが、24時間以上が経過しており、まだSD-WAN Managerのテレメトリが存在しません。

A. SD-WAN Managerに表示されている組織が、選択した組織と一致していることを確認します。Cisco Catalyst SD-WAN Managerで、クラウドサービス、データ収集、およびSD-WANテレメトリコレクションが有効になっていることを確認します。

## Administration Settings

→ Organization Name	My_Organization_ID = 123456	<a href="#">View</a>
Validator		<a href="#">View</a>   <a href="#">Edit</a>
Alarm Notifications	Disabled	<a href="#">View</a>   <a href="#">Edit</a>
Cisco DNA Portal	Enrolled	<a href="#">View</a>   <a href="#">Edit</a>
Hardware WAN Edge Certificate Authorization	On Box	<a href="#">View</a>   <a href="#">Edit</a>
Controller Certificate Authorization	Enterprise	<a href="#">View</a>   <a href="#">Edit</a>
WAN Edge Cloud Certificate Authorization	Automated	<a href="#">View</a>   <a href="#">Edit</a>
Certificate Revocation List	Disabled	<a href="#">View</a>   <a href="#">Edit</a>
Web Server Certificate	28 Nov 2026 12:32:37 PM	<a href="#">CSR</a>   <a href="#">Certificate</a>
Enterprise Feature Certificate Authorization		<a href="#">View</a>   <a href="#">Edit</a>
Unbranded DNS Certificate		<a href="#">View</a>   <a href="#">Edit</a>
Enforce Software Version (ZTP)		<a href="#">View</a>   <a href="#">Edit</a>
Cloud onRamp for SaaS	Disabled	<a href="#">View</a>   <a href="#">Edit</a>
Manage Encrypted Password	Disabled	<a href="#">View</a>   <a href="#">Edit</a>
→ Cloud Services	Enabled	<a href="#">View</a>
SD-WAN		<a href="#">View</a>   <a href="#">Edit</a>
Client Session Timeout	Disabled	<a href="#">View</a>   <a href="#">Edit</a>

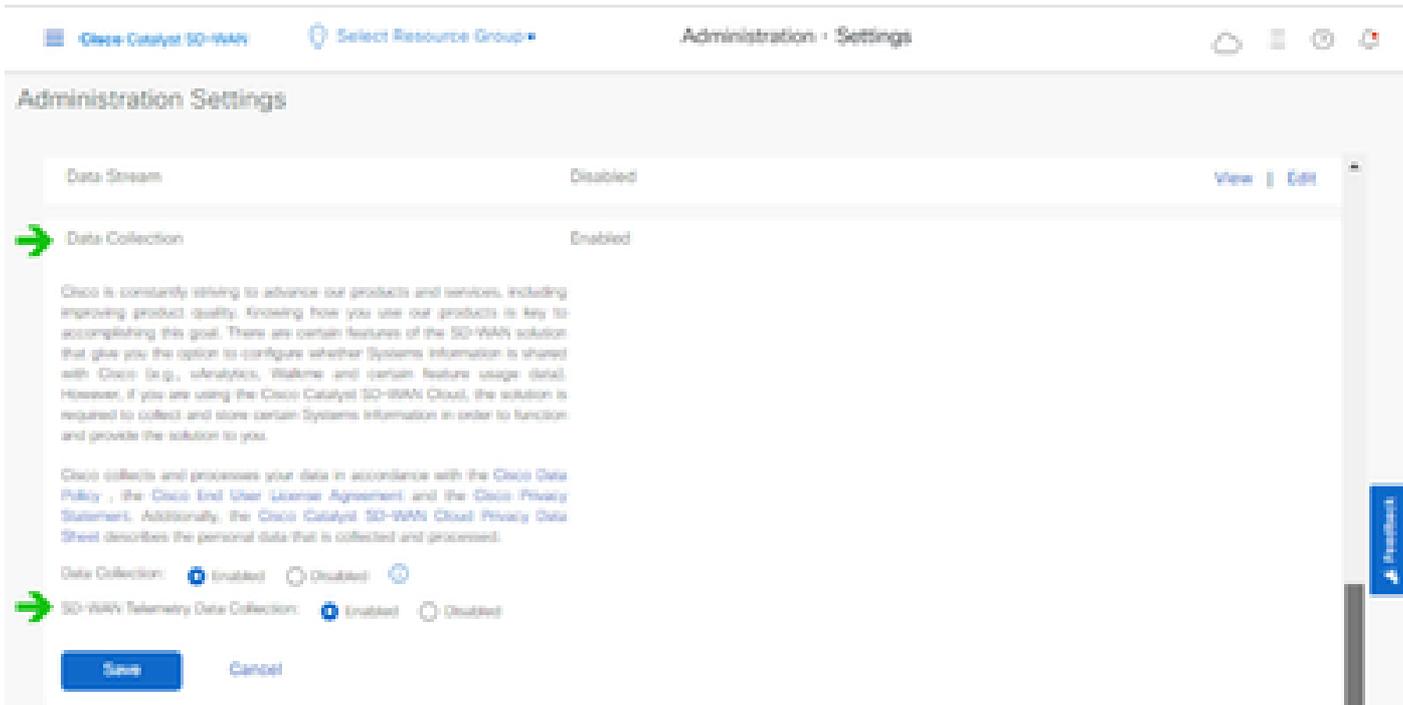
組織名

## Administration Settings

Cloud Services Enabled

- Cloud Services  Enabled  Disabled
- OTF
- Cloud Gateway URL
- uAnalytics  Enabled  Disabled
- uMonitoring  Enabled  Disabled

クラウドサービス対応



データ収集とSD-WANテレメトリデータ接続が有効

スマートアカウントでSD-WAN Managerを設定する方法の詳細については、[ここ](#)をクリックしてください。

クラウドサービスおよびデータ収集の設定については、[ここ](#)をクリックしてください。

## CX CloudへのCisco Webex Control Hubの追加

このセクションでは、Collaboration Success TrackのテレメトリをCX Cloudアカウントに接続する方法について説明します。Collaboration Success Trackでは、テレメトリがWebEx Control Hubから提供されるため、CX Cloudのお客様はCX Cloudでコラボレーションアセットをインポートおよび管理できます。

### 前提条件

- cisco.comアカウントを使用してWebex Control Hubにアクセスします。WebEx Control Hubへのユーザ追加の詳細については、[ここ](#)をクリックしてください。
- cisco.comアカウントでCX Cloudにアクセスする
- CX Cloudで関連する組織を取得するには、WebEx Control HubとCX Cloudの両方にcisco.comアカウントが必要です

Cisco Webex Control HubをCX Cloudに追加するには、次の手順を実行します。

1. Admin Settings > Data Sourcesの順にクリックします。
2. Add Data Sourceをクリックします。

[← Back](#)

## Data Sources Data Storage Region:United States

Search data sources

[Add Data Source](#)

2 data sources

Name	Type	Data Last Updated	Status
Contract	Covered Assets	15 hours ago	● Last collection succeeded
Meraki	Meraki	13 hours ago	● Collection completed

データソースの追加

3. CX Cloudに追加するデータソースとしてWebExを選択し、WebEx Control HubアカウントをCX Cloudにインポートします。

[← Back](#)

## Add Data Source

Search data sources

-  **Cisco DNA Center**  
Uses CX Cloud Agent to support Campus Network [Add Data Source](#)
-  **Contracts**  
Supports all Success Tracks and offers [Add Data Source](#)
-  **Intersight**  
Supports the Data-Center Compute and Cloud Network Success Tracks [Add Data Source](#)
-  **Other Assets**  
Uses CX Cloud Agent to support Success Tracks [Add Data Source](#)
-  **Webex**  
Supports the Success Track for Collaboration [Add Data Source](#)

Webexデータソース

ログインしたユーザに関連付けられた組織のリストが表示されます。上記の「[前提条件](#)」を参照

してください。

4. 該当する組織を選択して、Connectをクリックします。

[← Back](#)

### Connect Organizations

Atlas\_Rep\_BulkOrg0001

Connect

選択した組織

5. 接続に成功すると、Collaborationプロンプトが追加され、データソースのステータスに「First Collection Pending」と表示されます。

The screenshot shows the Azure portal interface. At the top, there's a blue header with the Azure logo, 'CX Cloud', and a search bar. A notification banner at the top right says 'Webex added (may take up to 24 hours to appear)'. Below the header, the 'Data Sources' page is displayed. On the left, there's a navigation menu with 'Data Sources' selected. The main content area shows a search bar and a table of data sources. The table has columns for Name, Type, Data Last Updated, and Status. Three data sources are listed: 'Contract' (Covered Assets, 15 hours ago, Last collection succeeded), 'Meraki' (Meraki, 13 hours ago, Collection completed), and 'Collaboration' (Webex, -, First collection pending).

Name	Type	Data Last Updated	Status
Contract	Covered Assets	15 hours ago	Last collection succeeded
Meraki	Meraki	13 hours ago	Collection completed
Collaboration	Webex	-	First collection pending

データ収集メッセージ

24時間が経過すると、データソースは、最後に更新が成功した時刻に接続されているように表示されます。

## Data Sources

Data Storage Region: United States

Search data sources



Add Data Source

6 data sources

Name	Type	Data Last Updated	Status
Contract	Covered Assets	12 hours ago	● Last collection succeeded
Cloud Network	Intersight	57 minutes ago	● Last collection succeeded
Data Center Compute	Intersight	1 days ago	● Last collection succeeded
Meraki	Meraki	13 hours ago	● Collection completed
Collaboration	Webex	1 days ago	● Last collection succeeded
WAN	Cisco Catalyst SD-WAN Manager	6 hours ago	● Last collection succeeded

データ収集が完了しました

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。